

あつぎ市議会だより



第259号 発行日/2022年8月1日 発行/厚木市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒243-8511 神奈川県厚木市中町三丁目17番17号 ☎046(225)2700



『大山の夏』＝恩名で撮影（公募写真）

6月定例会議

一般質問

教育、環境、安心安全など21人が論議

原油価格・物価高騰の影響への負担を軽減する

補正予算など12議案を可決

第2回会議（6月定例会議）は、6月1日から6月23日までの会議期間23日間で開催されました。市長から初日・第2日に提出された議案は、固定資産評価審査委員会委員の選任のほか、人権擁護委員の候補者の推薦、条例の改正（3件）、事業契約の変更（1件）、工事請負契約の変更（3件）、令和4年度厚木市一般会計補正予算（第1・2・3号）の12議案です。このうち、固定資産評価審査委員会委員の選任と人権擁護委員の候補者の推薦、初日に採決し、可決した令和4年度厚木市一般会計補正予算（第1号）の3議案を除く9議案は、質疑終了後、上程された請願・陳情とともに

所管の常任委員会に付託されました。第2日から第4日までの3日間は、議員21人が登壇し、一般質問が行われました。また、休会中に各常任委員会・分科会が開かれ、付託された議案や請願・陳情に対し、慎重な審査が行われました。

最終日、各常任委員長から審査結果が報告され、討論の後、採決した結果、委員会に付託された全9議案を可決しました。また、固定資産評価審査委員会委員の選任と人権擁護委員の候補者の推薦に対する質疑が行われ、採決の結果、同意しました（本会議の審議結果は8面を参照）。

固定資産評価審査委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員3人のうち、遠藤進氏（岡津古久）の任期満了に伴い、引き続き同氏を選任したいとの議案が市長から提出され、賛成全員で同意しました。

人権擁護委員の推薦に同意

人権擁護委員14人のうち、1人の任期が満了することに伴い、横浜地方務局長から後任委員の推薦依頼を受けた市長から意見を求められ、森茂樹氏

条例の改正

（飯山）を推薦することに、賛成全員で同意しました。

可決した条例の一部改正議案は3件です。

- 建築関係手数料条例 長期優良住宅の普及の促進に関する法律の一部改正に伴い、長期優良住宅維持保全計画の認定申請に対する審査手数料を定めるほか、所要の措置を講ずるための改正
- 市立病院の診療費等に関する条例 令和4年度の診療報酬改定に伴う使用料の改定のほか、所要の措置を講ずるための改正
- 学校給食センター条例

工事契約の変更

北部学校給食センターの移転に伴い、施設の位置を定めるための改正

可決した工事請負契約の変更議案は3件です。

- 都市計画道路厚木環状3号線（第4工区）街路整備工事 6億8245万1000円から6億852万8800円に変更
- 七沢自然ふれあいセンター1法面復旧工事 1億5466万円から1億537万6000円に変更
- 都市計画道路厚木環状3号線交差点改良工事 4億6288万円から4億6816万8800円に変更

補正予算

可決した一般会計補正予算議案（第1・3号）は3件です。

【第1号の主な歳出内容】

- 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費など コロナ禍における物価高騰などに直面している低所得の子育て世帯に、子ども1人当たり5万円の現金を給付するための措置
- 【第2号の主な歳出内容】
- コミュニティ助成事業補助金 地域のコミュニティ活動に必要な備品を整備する経費の一部を補助するための措置
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費など コロナ禍における物価高騰などに直面している困窮世帯を支援するための増額
- 臨時特別給付金給付事業費など 令和4年度に新たに住民税非課税と

事業契約の変更

可決した事業契約の変更議案は1件です。

- ふれあいプラザ再整備事業 建物解体後に新たに実施した地盤調査の結果、くい仕様の仕様が変更が生じたことにより、契約金額を50億376万8円から50億5095万2395円に変更

主な内容

- ◆一般質問 2～6面
- ◆広報広聴特別委員会から 3面
- ◆政務活動費会計報告 5面
- ◆委員会・分科会の審査 7面
- ◆本会議の審議結果 8面

2面下段に続く



市政に関する

一般質問 要旨

6月定例会議では、6月7日、8日、9日の3日間にわたり、21人の議員が一般質問を行い、市政全般の施策について市長などの考えを問いました。主な質問と答弁の要旨を紹介します。

富士山噴火による被害
想定と対策は

ネクストあつぎ 奈良 直史 議員



平均降灰量を20センチとすると、市道上の除灰の処理分は試算で126万立方メートルになる。除灰作業はどのように行われ、除灰のストックヤードについてどのような想定をしているのか。

市長室長 除灰作業については、原則、土地の所有者または管理者が行い、本市が指定した場所に集積することになり、各事業者から排出された灰についても事業者の責任で実施する。ストックヤード、一時仮置き場の想定については、火山灰の搬入作業などが行われることや交通の利便性で、一定の広さを持つ広場を選定していかなければならないが、火山灰はガラス状のもので宙に舞ってしまふ可能性があるため、市内各公園は、周辺住民への影響を考慮するとそぐわないのではないかと現状では考える。

火山灰があると土

石流の発生が危惧される。市内において懸念される地域があるか。また、啓発を行っているか。

市長室長 土石流のリスクがある土砂災害警戒区域と土砂災害特別警戒区域をハザードマップに掲載し周知している。

富士山噴火を今後どのように地域防災計画に盛り込んでいくのか。

市長室長 富士山噴火は、全ての社会インフラに甚大な被害を与え、市民生活に大きな影響を及ぼす災害であるため、リスクや対応策について、今後、広く市民の皆さまに周知すると

ともに、国、県の各種計画と整合性を図り、必要な対策について関係部署と連携し、今年度に改訂する地域防災計画に反映していきたい。



大山の向こうに望む富士山。手前は相模川

私設の防火水槽の維持
管理状況の把握・助言は

日本共産党 栗山 香代子 議員



私設の防火水槽は現在1291基である。維持管理は所有者や事業所などの施設管理者だが、いざ火災のときに使えるためには、消防として常時使える状態かを全て把握した上で、助言が必要ではないか。

消防長 私設の防火水槽については、施設管理者への連絡などを行い直接調査に入るため、引き続き立入検査である警防調査を計画的・積極的に実施し、施設管理者への維持管理の助言を考えている。また今後、市ホームページなどでも周知を図っていく。

専門職の正規採用

住民が求める施策を实行するための職員確保は、住民の生活面での福祉の増進につながる。専門職を正規に採用する考えは。

総務部長 第2次厚木市定員管理方針に基づき専門職を含め、必要人数を把握し、意欲ある職員を計画的に採用している。今後も、専門職の知識や技術の継承、市民サービス向上のため、人こそ最大の経営資源であるとの考えの下、優れた人材を積極的に確保していく。

交通死亡事故ゼロへ

交通事故そのものを減らすため、信号機設置の働き掛けが必要では。

協働安全部長 信号機のない交差点において、開発による周辺の環



会継ム
市中テ
木会ス
厚議シ



【一般会計補正後の予算額(増減額)】
951億2080万8千円(第1号は3億4592万2千円増、第2号は7億7008万3千円増、第3号は4億480万3千円増)

安心・安全なまちづくり
への取り組みは

ネクストあつぎ 高橋 豊 議員



オールハザードマップ作成の経緯は。

市長 昨年5月に新たな土砂災害特別警戒区域などの情報が公表されたことを受け、洪水浸水や地震、土砂災害に関するリスクを集約し、一度に把握できるオールハザードマップとして昨年度作成し、全戸配布した。

空家等対策計画

進捗状況と今後の対応は。

市長 空き家の予防、解消、活用の三つを柱に空き家対策に取り組む、この間、空き家数は増加しているが、管理不全の空き家数は約8割減少し、取り組みの成果が表れていると認識している。今後も関係機関と連携し、総合的な空き家対

高齢者の保健事業と
介護予防の一体的実施

対応状況は。

市長 昨年度から、県後期高齢者医療広域連合から委託を受け、生活習慣病などの重症化予防と生活機能の低下防止の取り組みの双方が効果的に努めていく。



かつ効率的に実施できるよう関係部署が連携を図り進めている。今後も生涯にわたり健やかで心豊かに過ごすことができる医療・介護体制のさらなる充実の取り組みの双方が効果的に努めていく。

特殊詐欺被害を防止
するための取り組みは

ネクストあつぎ 三橋 文男 議員



本市の昨年の特殊詐欺被害件数と被害額は。

市長 件数は10件、被害額は約1200万で、令和2年と比較し件数・被害額とも減少している。

被害を防止するための取り組みは。

協働安全部長 未然防止のため、厚木警察署から市内で詐欺に関する

東丹沢の観光振興

広域観光を踏まえた振興策をどのように考えているか。

産業振興部長 飯山・七沢地区は丹沢、大山、宮ヶ瀬といったエリアに含まれ、観光資源を相互に結び付けることで、個々の魅力を相乗させ増強させるメリットがある。

道路部長 交通混

交通混

交通混

交通混

交通混

交通混

交通混

学校図書館を活用した 子どもたちの学びの支援は

日本共産党 池田 博英 議員



問 学校図書館にパソコンを配備し、蔵書管理などができる環境づくりができないか。

答 学校教育部長 蔵書管理は手作業で行っているが、負担軽減とより正確な管理のために令和3年10月から電算化を希望する学校に対し指導・助言をしている。また蔵書管理や迅速な本の貸し出し、返却など図書館業務の効率化を図れる学校図書館システムは、県内市町村で導入が進んでおり、本市もクロームブックを活用した同システムを導入を研究している。

ICT(情報通信技術)と学習指導

問 タブレット端末で学力を伸ばすために児童・生徒に対してどのように指導しているのか。

答 学校教育部長 端末に課題のヒントとなる資料の掲載や教員のコメントを返信するなど子どもたちの学習状況に寄り添い指導している。ICTは万能ではないため、対面や紙面の活用と併せてきめ細かく指導したい。

問 オンラインにより中央図書館の本を中学校で貸し出せないか。

答 社会教育部長 生徒が本に触れる機会を増やしたいという学校の思い、また中央図書館では若い方の読書の推進を図っていることから、令



中央図書館の蔵書を検索する睦合東中学校の生徒

野良猫対策を市が主体となつて実施する考えは

新政あつぎ 高村 真和 議員



問 環境センターの開場日でも路上の野良猫の死体を引き取れないか。

答 循環型社会推進担当部長 地域の衛生環境を維持する観点から方策を研究していきたい。

問 令和3年度から野良猫の不妊・去勢手術の助成金の対象を地域の動物病院に限定した結果、

手術件数が前年度の5分の1まで減った。なぜ、地域限定としたのか。

答 環境農政部長 コロナ禍の市内事業者の支援強化、団体育成のため、令和3年から厚木愛甲獣医師会と市内の動物病院を助成の対象とした。

問 相模原市は猫を飼いたい方への相談会や譲渡面接などを実施しているが、本市の取り組みを強化する考えはあるか。

子どもの見守り体制強化 における取り組みは

新政あつぎ 望月 真実 議員



問 国の交付金を活用し、子ども食堂を含めた包括的子ども支援策についての考えは。

答 子ども未来部長 本支援策は、子どもの貧困、居場所づくりを考えた上で重要なものと認識しており、取り組みを進めて、国の交付金の効果的活用も考えたい。

問 国の支援対象児童等見守り強化事業の中にクーポン・パウチャー(使用目的を限定したクーポンの支給)等活用型の予算があるが、本市で活用する予定は。

答 学校教育部長 バウチャーについては、関係部署と連携を図り活用について調査していく。

●学びの多様化や学校生活の多様性

渡面接会などを実施しているが、本市の取り組みを強化する考えはあるか。

答 環境農政部長 不幸な猫を増やさないために他の自治体の例などにも参考に研究していく。

問 TNR(野良猫を捕獲、不妊手術し元の場所へ戻す)活動の重要性と効果を積極的に市民に広報できないか。

答 環境農政部長 これまでもパネル展示などを行っており、不幸な猫を増やさないためにも広報あつぎなどで紹介していきたい。

問 環境農政部長 これまでもパネル展示などを行っており、不幸な猫を増やさないためにも広報あつぎなどで紹介していきたい。

公共施設の最適化に おける取り組み状況は

公明党 川口 仁 議員



問 新庁舎移転後の現庁舎の跡地利用に関する検討状況は。

答 政策部長 魅力ある中心市街地の創出につながる活用方策、災害時の対応といった視点で、本敷地に移転を検討する消防施設や文化施設などの対象施設について検討を行っている。

問 依知南・緑ヶ丘小学校における児童館や老

童・生徒の状況は絶えず変化しており、学校の決まりの内容は、生徒の実情や保護者の考え方、地域の状況や時代の進展などを踏まえ、絶えず積極的に見直さなければなら

ないと考えている。

●剪定枝堆肥の無料配布

問 剪定枝堆肥を環境センター以外でも無料配布できないか。

答 循環型社会推進担当部長 イベントでの無料配布は時期を捉えて再開し、センター以外での配布は調査していきたい。

●公民館への血圧計設置

問 地域のサードプレスでもある公民館に血圧計を設置してはどうか。

答 社会教育部長 高齢者の健康増進などに役立つのであれば、設置について関係部署と連携、協力をしていきたい。

広報広聴

特別委員会から

今年から始まった議会だよりの表紙を飾る写真の一般公募も今回で3回目となり、これまでと同様、素敵な写真をお寄せいただきました。

どれも厚木らしさが感じられる素晴らしい写真で、委員一同毎回楽しみにしております。ご応募いただきました皆さま、ありがとうございます。また、コロナ禍の影響が続く中、5月15日

内循環バスの延長を愛川町と相談できないか。

答 まちづくり計画部長 公共交通サービスレベルとしては十分でない状況と認識しており、選択肢の一つであると考えている。

●あつぎスポーツ王国の実現

問 プロスポーツの施設・整備を民間の協力を得ながら進める考えは。

答 社会教育部長 現在、プロスポーツができる施設の整備計画はないが、全国で民間活力のさまざまな事例があり、市にとっても大きなプロジェクトになるので引き続き研究課題としていく。

引き続き研究課題としていく。

政治家の寄付は禁止 有権者が求めることも禁止

◆開店祝や葬式などの花輪・供花

◆入学・卒業祝やお中元・お歳暮、見舞い

◆祭り、集会、旅行などへの寸志や飲食物の差し入れ

◆秘書などの代理出席による結婚祝い、葬式の香典



不良な生活環境(ごみ屋敷)の現状と対応策は

ネクストあつぎ 瀧口 慎太郎 議員



問 ごみ屋敷が発生した際、本市において関わる部署は。

答 環境農政部長 環境農政部長、市長室、消防本部、道路部、福祉部など、複数の部署が関わる。

問 ごみ屋敷ができてしまう環境が、なぜ発生するのか。

答 環境農政部長 老化や疾病による身体的機能の低下、また、認知症のため込み症、精神疾患などを要因として、自己管理ができなくなるセルフネグレクト状態に陥ること、ごみが片付けられ

なくなり、ごみ屋敷になっていくと言われている。

問 ごみ屋敷があった際のこれまでの対応は。

答 福祉部長 地域住民の皆さまと各支援機関などと協力し、ごみの撤去、処分の支援を行った。また、経済的に負担をい

ただける方を除くが、社会福祉協議会が中心となり、地域包括支援センター、民生委員、病院のソーシャルワーカーなどが連携し対応した。

問 誰が見ても、ごみ屋敷と判断できる家屋の対応策は。

厚木市斎場の1社請け負いについての課題は

あつぎの会 名切 文梨 議員



問 現在の厚木市斎場は開業以来10年間、1社が運営を請け負い続けているが、市民にとって不利益はないか。

答 市民健康部長 受託業者は厚木市斎場の火葬炉を独自に開発・設計し、設置をした会社で構造などに熟知している。平成24年4月の供用開始以来、毎年の随意契約により契約締結している。

問 以前、本市の施設の運営を担っていた民間企業が倒産し、一時閉鎖したことがある。予期せ

ぬ理由で業務が止まってしまう経験は、どう生かされているのか。随意契約で1社しか担えない状況を一から見直し、改善する必要があるのでは。

答 市長 随意契約は悪いことではない。業者の方々も懸命に努力して10年間やってきている。

健康マージャン

問 ねりんピックで厚木市が会場の健康マージャンは、女性を中心に新たに始める市民が増え、脳トレや認知症予防だけでなく、仲間づ

答 福祉部長 居住者に理解をいただくのが第一だが、自治会や民生委員の協力もいただき関係部署と連携し支援を行う。

問 行政が情報を集約し、一つにまとめることが早急な課題解決になり、また、自治会や民生委員の方にしっかりと確認を取っていただき、大きく展開しないことが大切だと思いが、いかがか。

答 環境農政部長 窓口の一元化については、課題や問題点などを整理して関係部署などで研究し、また、情報を提供していた方法、関係部署と検討していきたい。



くりの場合などとなっている。健康長寿社会を目指す本市として、公民館で環境を整える考えは。

答 社会教育部長 市民の皆さまが公共施設で

楽しまれていている現状は十分認識している。関係の団体や部署とも連携し、前向きに対応できるように工夫に努めていきたい。

小・中学生のマスク着用

問 小・中学生のいる家庭へマスクに関する新たな通知があったが、今まで健康上の問題を理由に外すことを希望しても受け入れてもらえない事例があった。マスクの着用は強要か、協力依頼か。
答 学校教育部長 協力依頼というところである。

ウクライナの子どもたちが描いた絵画の展示内容は

無党派 高田 浩 議員



問 ファッションデザイナーの高田賢三氏が2017年にウクライナを訪問した際に子どもたちと描いた絵画「キッズゲルニカ」をお借りできることになった。関東初となる展示の内容は。

答 福祉部長 6月19日から15日間、アミューあつぎや小学校に展示する予定で、子どもたちが平和を願い描いた絵の展示を通じて市民の皆さまが世界の恒久平和を願

い、平和であることの大切さを考えていただく機会となればと考えている。

ごみ袋有料化

問 市長に尋ねる。私

が繰返し質問しているごみ袋有料化の問題に、議論が必要との答弁を繰返し返している。憲法第22条と第92条の観点から、

ごみ袋有料化による1社独占は職業選択への侵害が強いと思えないか。

答 循環型社会推進担当部長 入札などで選んだ1社がごみ袋を販売する場合、営業の自由など憲法上の問題に触れる可能性を言われる方がいることは認識しているが、シール制や規格方式を取

再生可能エネルギーを導入・活用する考えは

きずな 高田 昌慶 議員



問 地域別の再生可能エネルギーの潜在可能性がマッピングされた環境省の情報提供システム「リーポス」によると、本厚木駅や中町第2・2地区は地中熱のポテンシャルが非常に高い。地中熱導入実現の可能性は。

答 市街地整備担当部長 ゼロカーボンシティを表明した本市としては、冷暖房の熱源としての積極的な導入について、費用対効果を考慮した規模や能力を基本設計業務の中で検討している。

れば憲法上の問題に至らないと承知している。いろいろな方のご意見を聞いて進める必要がある、一両日に決めることは難しい状況である。

問 一例として茅ヶ崎市は40リットル1枚80円だが、本市は指定ごみ袋を幾らにするのか。

答 循環型社会推進担当部長 ごみ収集の有料化については、現在のところまだ決定していない。有料化を検討する中で、もし有料化する形になれば、ごみ袋の金額も検討することになるが、今現在は金額も特段決まっている状況ではない。

手段の一つとして有機農業に地域ぐるみで取り組むオーガニックビレッジを宣言する考えはあるか。

答 環境農政部長

オーガニックビレッジは生産から消費までの全体の取り組みであるため、農業者や関係機関から十分に意見を聞きながら研究していきたい。

問 持続可能な都市農業を更新し進めるため、学校給食へ地場農産物を導入する考えはあるか。

答 教育総務部長 オーガニック野菜の導入には規格基準等を満たしたものであることなどが必要だが、これらが整理された場合は使用可能と考えている。

お気に入りの写真を市議会だより表紙掲載写真を募集

市内で撮影した四季折々の風景など、厚木の魅力あふれる写真を募集しています。今回は第260号(11月15日発行)に掲載する写真を募集します。



【応募方法】

氏名(ふりがな)、住所、電話番号またはメールアドレス、撮影場所・年月(日)、写真のタイトル(テーマ)を明記の上、9月30日(金)までに議会事務局までメールまたは持参、郵送により提出 ※応募作品の中から広報広聴特別委員会で1点を選定します。

【提出先】

〒243-8511 議会総務課 (☎225-2701)
E-mail 7600@city.atsugi.kanagawa.jp



◀応募についての詳細は

第16回 議会 報告会

初となるオンライン方式で実施 市民と議会の意見交換会を開催しました



画面越しに活発に意見交換を実施

5月15日、厚木市議会は議会報告会を開催し、9人の方に参加していただきました。

最初に、議員から市の予算編成や主要な事業などについて説明。その後、地域包括ケア社会とオンライン授業の二つのテーマで意見交換をしました。

参加者からは「地域包括ケア社会の推進のためには、地域の支え合いが大切。

特に自治会の会員数減少への対策をしてほしい」「不登校の子どももいるので、学習用端末は感染症拡大などの緊急時だけでなく、通常時の利用も促進してほしい」など、多くのご意見を頂きました。

厚木市議会では、ご意見を市長に申し伝えとともに、各議員が今後の議員・議会活動に生かしていきます。

▼議会報告会の詳細は



お気に入りの写真を市議会だより

表紙掲載写真を募集

市内で撮影した四季折々の風景など、厚木の魅力あふれる写真を募集しています。今回は第260号(11月15日発行)に掲載する写真を募集します。



【応募方法】

氏名(ふりがな)、住所、電話番号またはメールアドレス、撮影場所・年月(日)、写真のタイトル(テーマ)を明記の上、9月30日(金)までに議会事務局までメールまたは持参、郵送により提出 ※応募作品の中から広報広聴特別委員会で1点を選定します。

【提出先】

〒243-8511 議会総務課 (☎225-2701)
E-mail 7600@city.atsugi.kanagawa.jp



◀応募についての詳細は

委員会・分科会の審査

条例改正・補正予算など

—主な質疑と答弁—



条例改正や令和4年度一般会計補正予算などの議案について、委員会・分科会での主な質疑と答弁を紹介します。

総務企画

○補正予算(第2号)

問 地域防災力強化事業費の地域防災組織育成補助金について、防災機器を購入することだが、内訳と収納場所は。

答 大型テント6張、投光器、発電機、仮設トイレ、コードリールを購入する予定で、収納場所は温水老人憩の家である。

問 他の自治会から要望は上がっているか。

答 他の要望は現在上がっていないが、決定に当たっては、災害のリスク、人口の規模、そこから見える避難者数などを全体的に考慮し、選定している。

問 市の自治会の防災機器の配備状況は。

答 各小・中学校に整備されている備蓄品は、市で購入しているため把握しているが、各自治会や自主防災隊で、独自に倉庫を建て備蓄をしている備品については、詳細

を把握していない。

市民福祉

○厚木市立病院の診療費等に関する条例の一部を改正する条例

問 金額が引き上げられた背景は。

答 徴収が義務化されている選定療養費(紹介状なしで受診した場合に負担する費用)の額が、診療報酬改定により引き上げられたためである。

問 金額が2000円も上がることを考えると、事前の周知が非常に大事である。ホームページ以外での周知方法は何かを考えているか。

答 広報あつぎへの掲載を考えている。

問 今回の改正による病院への影響は。

答 前回選定療養費を上げた時は収益が上がる試算をしたが、実際は収益にほとんど差はなかった。今回も収益が上がる

ことはないが、患者さまが紹介状を持って来ることににより検査などの手間が省け、医師が手術に数多く携われるなど、影響は大きいと感じている。

○補正予算(第2号)

問 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金増について、申請期限の延長と要件緩和の内容は。

答 令和4年6月末だった申請期限が8月末まで延長された。また、ハローワークでの職業相談が月2回以上、求人先への応募や面接が週1回と定められているが、それぞれ月1回に緩和された。

問 支給金額は。

答 1人世帯は月額6万円、2人世帯は月額8万円、3人以上の世帯は月額10万円である。

問 予防接種事業費増について、子宮頸がんワクチン接種の勧奨などの再開に伴う補正予算だが、対象人数と周知方法は。

答 令和4年度は17歳から25歳までの方、約8600人が対象であり、パンフレットや予診票を同封した通知を6月中旬に個別に行うことを考えている。また、厚木医師会とも連携していく。

環境教育

○補正予算(第2号)

問 SEL教育支援金支給事業費の内容は。

答 今年3月に株式会社社半導体エネルギー研究

都市経済

○補正予算(第3号)

問 中小企業活性化推進事業費増について、事業は今までも繰り返し行っているが、これまでの違いは。

答 これまでの支援については、売り上げの減少額に応じて算出していたが、今回は売り上げだけでなく、売上総利益や営業利益を比較の対象とし、原材料や光熱費の高騰など、経営に影響が出ている経費などを算出の要件としている。

問 対象の業種、周知方法、申請の開始時期、振り込みまでの期間は。

答 対象は全ての業種とし、金融機関、広報、SNS、公民館などを通じて広く周知する。申請開始時期は商工会議所と調整し、7月上旬から中旬を、振り込みは申請から入金まで一週間程度を予定している。

問 想定件数は。

答 約3000件を想定している。

問 比較対象月を4月から6月までとした理由は。

答 4月以降、経済団体などに資材の高騰が経営に影響しているなどの状況を確認し、支援の必要性を検討した結果、4月から6月までを対象とした。

議会運営の在り方など 議長の諮問に答申

—議会運営委員会—



左から渡辺貞雄副議長、井上武議長、川口仁委員長、栗山香代子委員長

答申書

(原文のとおり掲載)

【検討事項】

議会の在り方に関する検討について

【検討結果】

それぞれの項目については、次のとおりとする。

諮問事項1 市議会議員選挙の実施時期について

主に市長選挙との同時執行について協議を進めたが、同時選挙に賛同する意見が出される一方、令和2年7月7日付の議会運営委員会から議長への答申の内容を踏まえ、当時から状況が変わっていないという意見が多数であったことから、これまでどおりの時期とする。

ただし、様々な意見があることから、市民の要望や社会情勢等を踏まえた上で、今後の議論を妨げるものではない。

諮問事項2 個人から提出される陳情の取扱いについて

これまでと同様に、個人から提出される陳情と団体から提出される陳情の取扱いに、区別は設けないものとする。

なお、議会運営委員会では、従来のとおり陳情の付託だけでなく、

令和3年11月19日に、井上武議長が諮問した「議会の在り方に関する検討について」に対し、令和4年6月20日付で議会運営委員会(川口仁委員長)から次のとおり答申がありました。

取扱いを含めて協議する。
また、取扱いについては基準を設けることとする。

諮問事項3 議員定数と報酬の見直しについて

当初、議員定数の削減と議員報酬の増額の提言を包括的に取り扱い、協議することで進めたが、それぞれ切り離して協議するべきとの意見が多数出た。

議員定数の削減については、各党派でも様々な意見があり、協議を進めてきたが、一致した意見まで及ばなかった。

また、議員報酬の増額を議会として提言することについては、成り手不足の解消のためにも議員報酬を見直すことの議論があったが、市民の理解を得る必要があることから、今後も、議員定数及び議員報酬について、時期を捉えて議論することとする。

諮問事項4 8月議会における議会運営の効率化(日程の変更)について

従来どおり、理事者出席のもと議会人事を行い、時間短縮等により議会運営の効率化を図っていくものとする。

諮問事項5 委員会活動の活性化について

主に、委員の任期について、委員長報告について及び委員会審査中の自由討議について協議したが、委員の任期についてはこれまでと同様の1年とし、委員長報告についてもこれまでと同様の作成方法とする。

委員会審査中の自由討議については、これまでと同様の運用とするが、各委員長を中心に、必要に応じて取り入れていくものとする。

本会議の審議結果

第2回会議（6月定例会議） 提出案件 6月1日（水）議決		各会派などの賛否 ○…賛成 ●…反対 –…欠席									議決結果
		ネクス	公明党	きずな	新政	みらい	あつぎ	共産党	無会派A	無会派B	
議案第39号	令和4年度厚木市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

第2回会議（6月定例会議） 提出案件 6月23日（木）議決		各会派などの賛否 ○…賛成 ●…反対 –…欠席									議決結果
		ネクス	公明党	きずな	新政	みらい	あつぎ	共産党	無会派A	無会派B	
議案第30号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○-	○	○	○	同意
議案第31号	人権擁護委員の候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○-	○	○	○	同意
議案第32号	厚木市建築関係手数料条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○-	○	○	○	可決
議案第33号	厚木市立病院の診療費等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○-	●	○	○	可決
議案第34号	厚木市学校給食センター条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○-	○	○	○	可決
議案第35号	事業契約の変更について	○	○	○	○	○	○-	●	○	○	可決
議案第36号	工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○-	○	○	○	可決
議案第37号	工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○-	○	○	○	可決
議案第38号	工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○-	○	○	○	可決
議案第40号	令和4年度厚木市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○-	●	○	○	可決
議案第41号	令和4年度厚木市一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○-	○	○	○	可決
請願第1号	消費税インボイス制度の実施を当面延期するよう求める意見書を国に提出することを求める請願	●	●	○●	●	●	●-	○	○	○	不採択
陳情第4号	地方財政の充実・強化を求める意見書を国に提出することを求める陳情	○	○	○	○	○	○-	○	○	○	趣旨採択

○『陳情第4号 地方財政の充実・強化を求める意見書を国に提出することを求める陳情』は、所管の委員会での審査結果が「趣旨採択」であったことから、趣旨採択することについて本会議で採決した結果を掲載しています。

○陳情第5号は、令和4年5月20日開催の議会運営委員会で協議した結果、本会議に上程せず、全議員に配付することとなりました。

○令和4年6月1日、23日議決時の会派構成など
※議長…井上武（議長は採決に加わりません）、副議長…渡辺貞雄
※会派等表記、正式名称、議員数、所属議員（―は代表者）

ネクス…ネクストあつぎ（8）：難波達哉、奈良直史、三橋文男、田口孝男、高橋豊、瀧口慎太郎、井上武、神子雅人
公明党…公明党（5）：川口仁、寺岡まゆみ、遠藤浩一、山崎由枝、田上祥子 きずな…きずな（4）：石井芳隆、高田昌慶（請願第1号賛成）、松本樹影、新井啓司
新政…新政あつぎ（3）：高橋知己、望月真実、高村真和 みらい…あつぎみらい（2）：松田則康、渡辺貞雄 あつぎ…あつぎの会（2）：名切文梨（欠席）、井上敏夫
共産党…日本共産党（2）：栗山香代子、池田博英 無会派A…無会派（1）：高田浩 無会派B…無会派（1）：後藤由紀子



長きにわたる議員活動 の功績をたたえて





全国市議会議長会表彰

議員在職30年以上の功績により、
松田則康議員が特別表彰されました。
また、議員在職10年以上の功績により、
渡辺貞雄副議長、井上敏夫議員、瀧口
慎太郎議員が表彰されました。

6月1日に厚木市議場で行われた表彰状の伝達式。左から、
井上武議長、松田議員、渡辺副議長、井上(敏)議員、瀧口議員

インターネットライブ

第3回会議は かりゆし議会

友好都市である沖縄県糸満市との交流を深めるため、出席者全員が「かりゆしウェア」を着用して開催します。
日時▶8月5日(金) 9時30分～

中継をご利用ください

第4回あつぎ子ども議会 中学生議会

中学生が子ども議員となり、「厚木市に対する希望や期待について」をテーマに、市長などに質問します。
日時▶8月19日(金) 13時～

9月定例会議の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
				9/1	2	3
・会議は原則として午前9時に開きます。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、インターネットライブ中継をご利用いただきますようお願いいたします。						
4	5	6	7 一般質問	8 一般質問	9 一般質問	10
11	12	13	14 総務企画常任委員会・分科会	15 市民福祉常任委員会・分科会	16 環境教育常任委員会・分科会	17
18	19 敬老の日	20 都市経済常任委員会・分科会	21	22 総務企画分科会（決算議案）	23 秋分の日	24
25	26 市民福祉分科会（決算議案）	27 環境教育分科会（決算議案）	28 都市経済分科会（決算議案）	29	30	10/1
2	3	4	5 予算決算常任委員会	6 本会議、広報広聴特別委員会	7	8